

R. I. District 2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ会報誌

2013-2014年度 RI会長 ロン D. パートン

2013-2014年度 魚津RC会長 若井 貞克



第2893回 例会報告

2013年10月25日



・点鐘・握手

・ロータリーソング 「我等の生業」

ゲスト並びにビジターの紹介

滑川RC 新庄寿一 さん

米山奨学生 セツ キセイ さん

会長から奨学金贈呈

誕生日祝

10月21日 関口夫さん

今日は主人の誕生日をさせていただきます。ありがとうございます。70歳になります。主人はまじめ一筋で県庁の事しか考えない人でした。定年後、非常に時間があきまして自分を見失うほどです。お父さんは94歳まで生きた方で、70歳、80歳まで頑張ろうと言っています。現在、東部中学校の同窓会を楽しみにしています。



真面目な人は生きるのが下手だなと思って、私はそれほどでないので楽しみにしています。ありがとうございました。



10月27日 武隈夫人さん

今ほど、妻の誕生日をいただきましてありがとうございます。27日で78歳になります。私と2歳違の東京新宿で生まれです。23歳の時に私と結婚し、今では私より魚津に詳しく、魚津弁は私より上手くな

っております。色んな所へ行きますと、標準語でなく魚津弁を使うようになり私自身、喜んでおります。ありがとうございました。

開会挨拶

若井会長

皆さんこんにちは。第2893回例会です。21日関口夫、28日武隈夫人、誕生日おめでとうございます。また、米山奨学生セツ・キセイさん、どうぞゆっくりして言って下さい。滑川RC新庄寿一さん、ようこそお越し下さいました。

今月で職業奉仕月間が終了しましたが、ロータリーの目的である四つのテストを常に理解して日頃の行動に繁栄して下さい。

近いうちに松茸のコース料理を企画したいと考えています。幹事から連絡があると思いますので沢山の参加をお願いします。



幹事報告

愛宕幹事

★ガバナー事務所より・・・標準ロータリークラブ定款のご案内

★金沢東RC・・・55周年記念誌

★10月例会案内

1日 卓話 大城さん(サンルート)

11日 早朝例会(海の駅屋気楼)

6時30分 点鐘

15日 卓話 谷川さん(サンルート)

22日 卓話 関口さん(サンルート)

29日 卓話 辻(浩)さん(サンルート)

★9月SAA補助・・・大城さん、小浜さん、中川さん

出席報告

三島委員長

★本日の出席者 29名 欠席者9名

出席率 76.31%

メイクアップ済 平崎さ

★第2891回のメイクアップ なし

ニコボックスの報告

★愛宕さん・・・先週、欠席して申し訳ございません。

委員会報告

米山記念奨学会 大城委員長

ロータリー米山記念奨学事業「豆辞典」の紹介



インター
アクト委員会
野澤委員長



地区のインターアクトの海外研修に魚津工業高校の2名を推薦する事になった。

本日の卓話

「学校週5日制の歩み」

中川さん(下駄屋のあんちゃん)



1 道下小学校(母校)2回の勤務

- ・教諭として3年間
(内示と異なる新聞発表)
- ・教頭として2年間
(学校週5日制の取組に参加)

2 学校週6日制の動き

- ・学力向上へ5首長が賛成(澤崎魚津市長も)
- ・文部科学省が学力向上を目指して学校週6日制の導入検討を開始
- ・広がる土曜授業「ゆとり教育」見直し(6700校土曜授業支援)
- ・学テ成績公表、解禁へ文部科学省検討(来年度から市町村教委が判断)
- ・仏の小学校「週5日制」難航、大半が「週4」のまま

3 いわゆる学校週5日制 **学校に5日間登校する**

全国で魚津市のみ、三次6年間に渡り研究を一貫して指定を受けた。

(故 浦田教育長の強力なリーダーシップ) 道なき世界に道を拓くパイオニア

ねらい

学校を5日制にしても、教育の目的である「子供たちの自主性と社会性の伸長を図ること」が可能か。諸問題解明へ実証的な研究を進める。

経過

「**不安を希望に、反対を賛成に**」への困難な営み

不安 学力水準の低下、児童生徒の問題行動の多発、保護者の反発(教師の労働時間の短縮のために、なぜ)地域社会の非協力

反対 試行前 平成2年3月 賛成 21.5% 反対 42.2%

第1次指定 平成元年12月～平成3年度 調査研究校3校(全国68校)

① 「社会の変化に対応した**新しい学校運営**等に関する調査研究」

学校教育全体のあり方

② 「青少年の学校外活動の充実に関する調査研究」

社会教育、家庭及び保護者の在り方

③ 「行政上の対応」

平成元年度・・・研究の組織化、研究計画立案、意識調査等

平成2年度・・・第3土曜日を休業日に指定

平成3年度・・・第1土曜日、第3土曜日を休業日に指定

第2次指定 平成4年度～平成5年度 調査研究校6校(全国642校)

平成5年5月19日・・・第2,4土曜日を休業日

(全国 平成4年9月～ 月1回)

第3次指定 平成5年度～平成6年度 実践研究地域として全国11地区94校)

(全国 平成7年4月～ 月2回)

(全国 平成14年度～ 完全学校週 5日制)

対応と変化

- ・学習の手引きの作成と利用
- ・学校行事の変容。練習時間の短縮
- ・休業日の児童生徒の自主的な生活プログラムの立案と実行
- ・博物館の無料開放
- ・学校施設の開放と管理指導員の配置
- ・公民館活動の充実(子ども教室、子どもサークル、異世代交流事業)
- ・児童センター



成 果

不安の解消・希望

- ・授業日数は減少したが、授業時数は増加、週5日制でも学力は低下しない。
- ・保護者は自分の休日を積極的にふれあいの日として活用
- ・地域の団体、指導者には子どもと地域のふれあいの日として幼児児童生徒のために尽力
- ・「地域の子を育てるのは地域だ」との認識の芽生え

保護者の意識の変容

試行前	平成2年3月	賛成	21.5%	反対	42.2%
	平成5年6月	賛成	57.8%	反対	39.3%

今後、予算等の関係で4紙面を考えています。よろしくお願ひします。